

望月芳将 後援会会報

Vol. 14

「まち」を創る
若い力



5月臨時会議 ～環境厚生委員長就任～



毎年常任委員会の任期が切れることにより、臨時議会が召集されます。私は、最終任期として環境厚生委員に選任され、常任委員会で委員長に推薦されました。昨年に引き続き正副委員長を一期生が務めることとなりました。一生懸命議会活動に努めて参りたいと思います。

- 環境厚生委員会 ◎望月芳将 ○白井進
 総務文教委員会 ◎佐野寿夫 ○稲葉晃司
 都市建設委員会 ◎諸星孝子 ○鈴木弘
 議会運営委員会 ◎吉野友勝 ○横山紘一郎 (◎:委員長 ○:副委員長)

会派代表に就任 ～政経会が最大会派に～

4月1日付けで会派の代表に就任しました。

また、合併に伴う芝川地区増員選挙で当選された、鈴木弘議員が会派に加わりました。これにより、私たち政経会は志政会と同数で5人会派となりました。市民目線の政策実現と為に、会派内での勉強を積み重ねることにより、議会での議論を活発化して行きたいと思います。

議会改革 情報公開と説明責任

議会運営委員として最後の仕事を5月12日に行いました。この一年掛け議会改革を行い最終報告と次期議会運営への申し送り事項をまとめました。これまでに決定したことは、政務調査費の公開や政務調査の報告、議長交際費の公開が情報公開として、議会だより発行のスピード化、内容の充実をはかり議会全体の活動を報告し説明責任を果たすことになりました。

芝川町との合併 新富士宮市誕生



3月23日、芝川町との合併が成立しました。合併特例法期限内を目指しての作業となったため、実に一年と言う短い期間での合併となりました。

合併記念式典では川勝平太静岡県知事を迎え、小中学生による吹奏楽や芝川地区の清流太鼓の演奏といった手作りの式典となりました。

今後は13万6千人の人口となり、芝川地区との融和を図り、更なる地域の特性を活かしたまちづくりに努めていく所であります。

二月定例会 一般質問

芝川町との合併を控えて、更なる広域行政のあり方について質問しました。

今回のポイントは

1. 新富士宮市として広域行政への取組みについて
2. 国と地方の役割についての明確化
3. 少子高齢化、人口減少時代への対応

であります。

現実問題として、社会資本全般の再整備時代（老朽化）への対応やコンピューター管理への対応であります。

答弁として市長から基礎自治体がすべての公共サービスを提供するためにフルセットすることが不可能な時代であるとの認識を示しました。地方主権の観点からすると広域行政の必要性はあります。その為の仕組みづくりを提言していくとのことでありました。

私は、将来の負担（借金）を回避する意味においても、広域行政の必要性を感じます。

新年の集い開催

1月23日に市民文化会館小ホールにて、新年の集いを開催しました。約300人の方々にお集まりいただきました。また、多くの来賓やチアールショーやマジックショーなどで花を添えていただきました。



政務調査

青森市に行政視察

平成22年3月29日～30日、青森市役所で『おいしい水を守る運動』について視察を行いました。



- 交通費 39,195円
- 宿泊費 17,000円
- 飲食費 4,721円
- その他 4,544円

地方自治経営学会

平成22年5月13日～14日

東京都千代田区 明治大学

【テーマ】

政権交代で日本の政治、行政はどう変わったか

講師：片山善博（前鳥取県知事）

逢坂誠二（内閣総理大臣補佐官）

河村たかし（名古屋市長）

枝野幸男（行政刷新担当相）

河野太郎（衆議院議員）

福嶋浩彦（前我孫子市長）等

- 参加費 15,000円
- 交通費 12,287円
- 宿泊費 10,130円
- 飲食費 7,635円
- その他 6,248円



日帰り旅行案内

八ヶ岳・白樺ゆりの里散策
横谷温泉旅館の昼食と七賢酒造の旅

日時：平成22年7月25日（日）・28日（水）
会費：7,000円

◆◆◆◆ 望月芳将 プロフィール ◆◆◆◆

S52.8.12 生まれ
大宮小、二中、富士宮北高卒
平成12年帝京大学理工学部卒業
富士宮にて就職し、青年活動やNPO活動に積極的に参加
H19.4 富士宮市議会議員初当選 29歳
H20.5 富士宮市議会 議会運営副委員長
H22.5 富士宮市議会 環境厚生委員会委員長

創意・挑戦

趣味はのんびりと温泉浴

